

NEXT21/U-CoRo ウィンドウ・エキジビション 03

『いのちをまもる智恵』を伝える
減災に挑む 30 の風景と上町台地災害史」を開催

弘本由香里

大阪ガス実験集合住宅NEXT21の第3フェーズ実験の一環として、1階(北側)に設けた小空間「U-CoRo=ゆーころ(上町台地コミュニケーション・ルーム)。その窓を、まちと暮らしをつなぐインターフェイスに見立てた地域コミュニケーションデザインの試みとして、ウィンドウ・エキジビション第3弾「いのちをまもる智恵」を伝える 減災に挑む 30 の風景と上町台地災害史」を、2007年9月3日～12月28日まで(2008年1月18日まで延長予定)開催しています。大阪大学コミュニケーションデザイン・センターの共催で実現した企画です。

全国各地で災害が絶えることはありません。痛切に“いのち”に向き合うとき、“いのちをまもる智恵”を未来へ伝えていくことが、どんなに大切な営みであるか、改めて気づかされます。

全国の被災地をめぐる“いのちをまもる智恵”を丹念に集め、紡ぎ上げた一冊の本があります。ストーリーブック『いのちをまもる智恵 減災に挑む 30 の風景』。そこに描きだされたかけがえのない風景と智恵の紹介を中心に、上町台地災害史も振り返り、“いのち”と絆の大切さに思いを馳せるウィンドウ展示です。

展示内容と見所

- (1) 『いのちをまもる智恵』制作委員会のメンバーが全国を行脚し、地域に生きる人々に寄り添い、温もりのある風景として描きだした『いのちをまもる智恵 減災に挑む 30 の風景』の紹介
(メイン展示)

【歴史をたぐる】(大阪府岸和田市)

【非日常に向けた日常を楽しむ】(東京都新宿区早稲田)

【学びを地域に活かす】(千葉県市川市)

【みんなで持ちよる】(兵庫県たつの市)

【自分の身は自分で守る】
(岩手県大船渡市綾里)



【ただそばで耳を傾ける】(兵庫県神戸市長田区)

【手をさしのべる】(岩手県下閉伊郡田野畑村)

【記録し検証する】(兵庫県豊岡市)

【ずっと語り継ぐ】(岩手県宮古市田老町)

ほか

『いのちをまもる智恵 減災に挑む 30 の風景』(2007 年 3 月 30 日発行)

監修:『いのちをまもる智恵』制作委員会/発行:(特活)レスキューストックヤード/編集・
企画・構成・アートディレクション:花村周寛/編集協力:大阪大学コミュニケーションデザ
イン・センター 渥美公秀・関嘉寛・菅磨志保、名古屋大学 宮下太陽/ストーリー・タイト
ルコピー:花村周寛/イラスト:中村妙/取材・解説文:吉椿雅道

(2) 上町台地の災害史の紹介(サブ展示

1)

「上町台地災害史」年表

嘉永 7 年・安政元年「安政大地震」
の被害を伝える資料

文久 3 年「大坂大火」の被害を伝
える資料

明治 45 年「南の大火」の被害を伝
える資料

昭和 9 年「室戸台風」の被害を伝
える資料及び被災者の体験談

など



(3) 災害の経験・減災の智恵を未来に伝えるために、編み上げられてきたさまざまな書籍の紹介(サブ展示 2)

『鯨絵--震災と日本文化』宮田登・高田衛(監修)/里文出版(1995 年)

『津波ものがたり』山下文男(著)、蓑田源二郎・宮下森(絵)/童心社(1990 年)

『地震イツモノート 阪神・淡路大震災の被災者 167 人にきいたキモチの防災マニュアル』地震イツモプロジェクト(編)、渥美公秀(監修)、寄藤文平(絵)/木楽舎(2007 年)

『山の子たちの中越大震災 震度 7 の激震地新潟県川口町田麦山小学校 子どもと先生の奮闘記』山の子たちの中越大震災編纂委員会(編著)/新潟日報事業者(2006 年)

『K O B E の検証シリーズ「別冊」避難所のこと考えたぞう!』大分県ボランティア・市民活動センター(編)/震災がつなぐ全国ネットワーク(2007年)

『カラー版 神戸 震災をこえてきた街ガイド』島田誠・森栗茂一(著)/岩波ジュニア新書(2004年)

など

協力(資料提供等)

今回の企画は、『いのちをまもる智恵 減災に挑む 30 の風景』の制作に関わられた全国のみなさま、上町台地の災害史に関わる貴重な資料や情報をご提供くださった地域のみなさま、ストーリーブックの設置にご協力くださっているみなさまほか、多くのご支援によって実現しているものです。下記のみなさまに、心からお礼申し上げます。

「いのちをまもる智恵」制作委員会(事務局:(特活)レスキューストックヤード)、上町台地からまちを考える会、應典院、大阪城天守閣、大阪市立中央図書館、からほり倶楽部、喫茶上町 1961、高津宮、惣(クーデリーカフェ、books & cafe LOW)、玉造稻荷神社、直木三十五記念館、(有)富士原文信堂、練、そのほかのみなさま(50音順)

NEXT21/U-CoRo ウィンドウ・エキジビション 03

「いのちをまもる智恵」を伝える 減災に挑む 30 の風景と上町台地災害史」

期間 2007年9月3日(月)~12月28日(金)10時~17時頃(1月18日まで延長予定)

会場 大阪市天王寺区清水谷6-16 NEXT21内1階北側 U-CoRo

主催 大阪ガスエネルギー・文化研究所(CEL)

共催 大阪大学コミュニケーションデザイン・センター

(減災コミュニケーションデザイン:渥美公秀・関嘉寛・花村周寛・菅磨志保)

企画 U-CoRo プロジェクト・ワーキング(北浦千尋・橋本護・早川厚志・弘本由香里)

監修 「いのちをまもる智恵」制作委員会(事務局:(特活)レスキューストックヤード)

問合せ先 CEL 弘本(電話 06-6205-3518)

展示内容の一部を収録した小さな冊『U-CoRo 独案内(ひとりあんない)』を会期中(平日 10時~17時頃)配布しています(独案内とは、まちや物事に不案内な人を助ける携帯便利な冊子のこと)。

NEXT21の3階以上は住戸フロアとなっておりますので、立ち入りはご遠慮ください。